

白波瀬佐和子先生特別講演会

ジェンダーから見る世界： 格差と多様性



2025年 1月14日 (火)

- ・ 日時：2025年1月14日（火）14:00～15:30
- ・ 場所：名古屋大学野依記念物質科学研究館講演室
- ・ 対象：どなたでもご参加いただけます（参加費無料、定員80名）
- ・ 参加方法：1月13日までに下記のURLまたはQRコードからお申し込みください
[HTTPS://SSL.FORM-MAILER.JP/FMS/186559C4841183](https://ssl.form-mailer.jp/fms/186559c4841183)



国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGS）において、5番目の目標であるジェンダー平等は、他の16つの目標と密接に関連している。それをUN-WOMENではネクサスと表現した。そこでは、貧困になりやすさ、飢餓になりやすさ、等がジェンダーで異なるという格差の問題が強調されるが、それを超えて多様性に繋げるには何が求められるのか。共に考えてみたい。

白波瀬佐和子先生 国連大学上級副学長（国連事務次長補）

東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授。1997年にオックスフォード大学で社会学の博士号を取得後、2006年に東京大学に助教授として着任、2010年に社会学部の教授に就任。2018年には東京大学の副学長、2019年から2021年までは同大学の理事・副学長（国際、総長ビジョン広報）を歴任。国際学術会議（ISC：INTERNATIONAL SCIENCE COUNCIL）で財務担当の副会長を務めており、また、ジェンダーの専門家として、G7の首脳に対してジェンダー平等に関する提言を行うジェンダー平等アドバイザー評議会（GEAC）の議長を務めた。

専門は社会学。特に、社会階層および人口社会学、所得と富の不平等、家族および社会保障制度についての実証研究を進めている。最近の主な業績として、SOCIAL STRATIFICATION IN AN AGING SOCIETY WITH LOW FERTILITY: THE CASE OF JAPAN (ED. 2022, SPRINGER), 『少子高齢社会の階層構造1～3』（監修・編集）（2021年、東京大学出版会）などがある

お問い合わせ

〒464-8601

名古屋市千種区不老町 名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター

kyodo-sankaku@t.mail.nagoya-u.ac.jp



会場マップ